



リスペクト マザー & ファザー

からのエール

Cheers from parents



おの しんいち

小野 信一さん(68)

釧路湖陵高校、日本福祉大学卒。

釧路市・北海道社会福祉協議会で地域福祉に携わり、
1983年「釧路市おもちゃライブラリー」立ち上げを支援。

その後も運営に関わり続け、

現在はボランティアサークル代表。

3人の子どもと2人の孫に恵まれ、

「子どもの笑顔が活動の原動力」がモットー。

おもちゃライブラリーのご案内

- 拠点：旧東栄小学校内(釧路市弥生2丁目1)
- 開館日：毎週火曜日、月1回土曜日
- 内容：約1,000点のおもちゃと650冊の絵本を自由に楽しめ、貸し出しも可能。絵本の読み聞かせもあり。
- 利用料：無料(出入り自由)
- 駐車場：あり(無料)

問い合わせ：☎090-7514-0466



Instagram

人生経験豊富な釧路の祖父母世代から、毎日、家事育児に仕事にと頑張っている平成・令和を生きるママ・パパ達へエールを贈ります。

これまでのお仕事について教えてください

釧路市や北海道社会福祉協議会で地域福祉の仕事をしてきました。定年を迎えてからも「地域に何かできることを」と思い、この活動を続けています。支える・支えられるというより、人と人が自然に助け合える関係がいいなと思っています。

おもちゃライブラリーとの出会いは？

1983年に釧路市婦人団体連絡協議会が立ち上げた時、私は社会福祉協議会の職員としてお手伝いしていました。障がいを持つ子どもたちにも安心して遊べる場所を…という思いに共感して、気づけば42年間ずっと関わっています。

この活動で大事にしているのは「支援する人を支援する」という視点です。ボランティアの不足や運営費など、正直大変なことも多いんですよ。おもちゃも年々古くなってきていますし、できれば今の子どもたちが夢になれるキャラクターのおもちゃもそろえてあげたいと思います。

少子化といわれる時代ですが、実は来館者は増えていて、令和4年には1,016人だった利用者数が、去年は1,273人になりました。たくさんの親子に必要とされている場所なんだと、数字を見ても実感します。



「土曜オープン」も始まりましたね!

平日は来られないという声をいただいて、8月から月1回の土曜開館を始めました。初めての回から多くの親子が来てくれて、「週末に利用できて助かります」と喜んでいただけました。新しいニーズに応えていくのも大切ななあと感じています。

